

決議案第 1 号

北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議案
上記の決議案を提出する。

令和 8 年 6 月 29 日

提出者 馬 場 和 子
賛成者 疋 田 菜穂子
賛成者 伊 藤 容 子

北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議

北朝鮮による日本人拉致問題は、我が国の主権および国民の生命と安全に関わる最重要課題であり、その解決のためには、一層の世論喚起が不可欠である。特に、若い世代に、拉致問題は過去の出来事ではなく現在進行形の人権侵害かつ犯罪行為であることへの理解促進を図ることが重要である。

拉致問題担当大臣と文部科学大臣は、令和 5 年 4 月に「北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品の活用促進等について(依頼)」を発出し、学校等においてこれまで以上に拉致問題に関する映像作品等を活用するよう依頼している。

学校等でのアニメ「めぐみ」、映画「めぐみー引き裂かれた家族の 30 年」、「拉致被害者御家族ビデオメッセージ～必ず取り戻す!愛する家族～」、拉致問題解説動画「あの日、僕は拉致問題を知った」、電子漫画「母が拉致された時 僕はまだ一歳だった」、子ども向けパンフレット「たいせつな人を取り戻すために」等の活用や「北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール」への参加等を通じて、拉致問題に対する理解を促進していくべきである。

よって彦根市議会は、北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進し、更なる取組の充実を図っていくことを強く求める。

以上決議する。

令和8年(2026年)6月29日

彦根市議会